

■愛知県公式Webサイト ネットあいち 第20回「すまいる愛知住宅賞」の入賞作品について

http://www.pref.aichi.jp/0000018534.html

平成20年10月1日(水曜日)発表



室の隅々に風の道 エアコンを`封印`

〈設計者 連空間都市 個室と台所の間の押
設計事務所 田中英彦 小高い丘に建つ三層
の集合住宅。外観は鉄筋コンクリートの打ち
放し仕上げで、外部階段や廊下の手すり
に木材を使い周辺環境を使わなくてもいいよ
との調和を図った。内装は床や腰壁、キ
ラギあふれるスローラッチンカウンターなど
内部全体に国産材を使
用。住居空間を木の柔
らかさで包み込んだ。

都市再生機構中部支社長賞
愛知県森林協会会長賞
無垢の木と自然素材に
包まれた賃貸アパートメント
豊田元町ビレッジ

「ゆとりと安らぎのある住まい」で、年によって「安らぎ」が「潤い」であったりしているが、これらを通して住宅に「すまいる」を求めるこの賞の姿勢は二十年間一貫している。

講評

昨年は今までの最多応募七十五作品があったが、今年はやや減って五十四作品。しかし応募作品の質はすっかり安定しレベルが高く、いつもながら審査が楽しみであった。募集趣旨は例年通り

集合住宅に新しい示唆

山下和正建築研究所
代表取締役所長
山下 和正



見直される中庭の良さ

愛知県知事賞の「3つの中庭がある家」(設計 鶴飼哲夫)は、家の中だけで一日中過ごしたいというやや特殊な建築主の要望に沿った家である。閉鎖的で窓もほとんどないが、市街地の狭小

敷地にも応用できる明快な平屋中庭型プラン。名古屋市長賞の「織(おる)」(設計 吉元学・萬田浩太郎)は、南向きの斜面の特性をうまく利用した二層の住宅。タテ長敷地の中央の斜面を光庭とすることによってそれぞれの内部空間に明るい雰囲気を作り出している。

都市再生機構中部支社長賞の「無垢の木と自然素材に包まれた賃貸アパートメント・豊田元町ビレッジ」(設計 田中英彦)は鉄筋コンクリート造の三層集合住宅にタイトルのような工夫や通風

愛知県知事賞同様の閉鎖的な中庭型小住宅であるが、設計者は「まちと家とのつながり」を意識したとしてキュービックな美しい表情を外観に与えている。

名古屋市長賞の「織(おる)」(設計 吉元学・萬田浩太郎)は、南向きの斜面の特性をうまく利用した二層の住宅。タテ長敷地の中央の斜面を光庭とすることによってそれぞれの内部空間に明るい雰囲気を作り出している。

名古屋市長賞の「織(おる)」(設計 吉元学・萬田浩太郎)は、南向きの斜面の特性をうまく利用した二層の住宅。タテ長敷地の中央の斜面を光庭とすることによってそれぞれの内部空間に明るい雰囲気を作り出している。

名古屋市長賞の「織(おる)」(設計 吉元学・萬田浩太郎)は、南向きの斜面の特性をうまく利用した二層の住宅。タテ長敷地の中央の斜面を光庭とすることによってそれぞれの内部空間に明るい雰囲気を作り出している。

などエコ志向の工夫を凝らした力作だ。愛知県住宅供給公社理事長賞の「盾の家」(設計 宇佐美寛)は幅四・五畳、長さ四十畳というウナギの寝床のような敷地を、二つの中庭を使っ

て愛知県森林協会会長賞が設けられ、都市再生機構中部支社長賞と重賞で「無垢の木と自然素材に包まれた賃貸アパートメント・豊田元町ビレッジ」が選ばれた。今後の集合住宅に新しい示唆を与えてくれる作品だ。

賞区分	設計者	構造・規模	建物所在地	建物名称
愛知県知事賞	鶴飼哲夫事務所 鶴飼 哲夫	戸建・S造 地上1階 122㎡	豊田市 上學母	3つの中庭がある家
名古屋市長賞	新ワケキューブ 吉元 学 萬田浩太郎	戸建・S造 一部RC造 地上2階・地下1階 210㎡	名古屋市 守山区 城土町	織
住宅金融支援機構 東海支店長賞	COZWORKS 一級建築士事務所 中渡瀬 弘司	戸建・木造 地上2階 161㎡	春日井市 廻間町	ママの木
都市再生機構 中部支社長賞	無垢空間 都市設計事務所 田中 英彦	共同建・RC造 地上3階 137㎡	豊田市 本新町	無垢の木と自然素材に包まれた賃貸アパートメント 豊田元町ビレッジ
愛知県住宅供給公社 理事長賞	アリエルタス 一級建築士事務所 宇佐見 寛	戸建・木造 地上2階 139㎡	日進市 藤塚	盾の家
名古屋市長賞	新ワケキューブ 平野 津泰 大山 圭史	戸建・S造 一部RC造 地上2階 130㎡	名古屋市 守山区 翠松園	樹上の生活。10の庭を楽しむひとつの暮らし
愛知県森林協会会長賞	無垢空間 都市設計事務所 田中 英彦	共同建・RC造 地上3階 137㎡	豊田市 本新町	無垢の木と自然素材に包まれた賃貸アパートメント 豊田元町ビレッジ